

8280

號 七二

(抄) 復決

決裁指定
大官

本件ニ關シ内務省文書課庶務係ニ電話ニ
テ照會セシ處昭和十三年三月二日警保局
長ヨリ神奈川縣知事宛同一趣旨ニ依リ通
牒セシ趣ニ付本審類ハ結了トセラレ度

昭和十四年六月六日

兵 務

大臣官房 御 中



本館蔵書
 天保十一年
 川原
 川原
 川原
 川原
 川原

保存期	水久	決裁指	次
-----	----	-----	---

0879

母所出有之対るは
 如何にハ一應承取在時
 官
 官

官制官規

政務官 書記官 回付(決行前)

(決行後)

筆記者

陸軍



保存期限

永久

決裁指定

大官

受領番號

件名

「相武臺」ノ名稱濫用防止ニ關スル件

第四一六號

起元應(課名)

兵務局兵務課

大臣 委

政務次官 次官



參與官 高級副官 主務局長

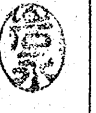


主務課長



主務副官

主務課員



主務局長 大臣官房

受領 提出 受領 提出

昭和 昭和 昭和 昭和

年 年 年 年

月 月 月 月

日 日 日 日

六月八日 二月九日

兵務局 第六號

0880

軍務

軍事

河村

大官

昭和十三年

河村

川

三

0580

大臣

軍務

軍事

河村

河村

河村

河村

河村

(陸普) 次官ヨリ内務次官へ照會案

舊臘 天皇陛下陸軍士官學校ニ行幸被爲在候節同校所在地ニ對シ「相武臺」ナル賜名アリタルハ御諒承ノ通ニ候處近時本賜名ヲ各種ノ方面ニ亘リ使用セントスルモノアルヤノ趣ニ聞及候モ元來本賜名ハ同校所在地ニ對シ賜ハリタルモノニシテ廣ク附近一帶ノ地域迄モ包含シアラサル次第ニ御座候從ツテ若シ之カ名稱ノ使用ヲ放置スルトキハ賜名地域外ノ地域ニ誤用セララル虞アルハ勿論遂ニハ生徒訓育上又ハ風儀上思ハシカラサル事項等ニ於テ濫用セラルルニ至リ畏クモ 聖慮ニ悖リ賜名ノ神聖ヲ滅却シ恐懼ニ堪ハサル結果ノ招來セン事ヲ憂慮仕ルモノニ御座候然レトモ重トシテハ右ニ反セサル範圍ニ於テハ筆口之カ善用ヲ希望スルモノニシテ決シテ絶對的ニ使用ヲ排スルノ意ニ無之候就而ハ貴省ニ於テ本賜名ノ濫用防止ニ關シ特別ノ御配慮相煩シ度要スレハ本賜名ノ使用ニ際シテハ當事者ニ於テ豫メ陸軍士官學校ト直接協議スル如ク可

然指導方相煩度及照會候

陸書第七二二號 昭和三年二月九日

陸軍

(陸普) 副官ヨリ憲兵司令官及教育總監部庶務課長へ通牒案

首題ノ件ニ關シ次官ヨリ内務次官宛別紙ノ如ク照會セラレタルニ
付可然配慮相成度依命通牒ス

陸書第七二二號 昭和三年二月九日

別紙ハ次官ヨリ内務次官へノ照會文

